

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第28号

令和5年10月19日発行

最後に、E組の作文です。

(敬称略)

川越校外学習の感想

僕達が最初に行った場所は、「喜多院」です。喜多院の敷地内に入ると、最初に目に留まったものは、多宝塔という棟です。思ったより小さかったのですが、見た目は京都の八坂の塔のようで、色は赤く、威圧感があってすごかったです。慈恵堂という本堂では、賽銭をしました。



次に「本丸御殿」に行きました。ここは部屋一つ一つが全て畳で、歩いていて気持ちがよく、昼寝をするのに最適だと思いました。廊下は歩くたびにミシミシと音が鳴り、歴史を感じました。

昼食後、僕達の一行は「時の鐘」に向かいました。予定より早く食べ終わったので、少し余裕がありました。時の鐘の目の前に着き、その時を待ちました。12時頃、鐘が鳴りました。思ったよりも小さい音でした。どうやら、自動的に12時鳴る

仕組みのようです。

「菓子屋横丁」では、期待通りのにぎやかさで、芋けんぴなどのお土産を買いました。昔なんて生きたことがないのに、どこか懐かしさを感じました。

菓子屋横丁を楽しみ、軽く蔵造りの街並みを見た後、昔行ったことのある「団子屋」に行きました。醤油や木の団子です。平べったく、小さい団子だったので、四本食べました。このお店は、炭火焼きなので、焼けた醤油が香ばしくてモチモチでとても美味しかったです。

そして、今回本題の「町並み」を見ました。町並みは、江戸時代に来たのではないかと思わせる面白い昔ながらの建造物が建ち並んでいました。また、建物の窓



にはずっしり重そうな観音開きがついていました。

その後、「連警寺」という寺院に行き、賽銭をして記念撮影をして時間が余ったので、近くにある「熊野神社」という神社を訪ねてみました。ここは輪投げで運試しができたり、たくさんの種類のくじがあったりして楽しかったです。

川越には様々な寺社や寺院があり、まだすべてを回りきれていないので、今度、もっとたくさんの場所を巡って川越を楽しみたいです。





「協力の大切さ」について。

これは、私が今回川越校外学習に行って学ぶことができた中で、これからも大切にしていきたいと思ったことです。

私は今回の川越校外学習へ行く少し前までは、楽しさと不安が半々でした。理由としては、時間通りに集合できなかったり、目的地に着くことができるか心配だったからです。そして、少し不安を抱えたまま前日を迎えました。私はその不安を少しでも解消しようと、部活の先輩にアドバイスを貰ったところ、「トラブルは必ず起こるから、その中

でも楽しむように。」と言われました。私はこの言葉を聞き、何が起きても最後に楽しかったと言えるようにしようと、不安も前向きに考えられるようになりました。

そして当日になり、やはりトラブルは起きました。しかし、その中でも班員一人一人がたがいを励まし合い、お互いを信じたことで一つ一つのトラブルを乗り越えることができました。そして、私の班ではトラブルが起きた時にみんなで合唱曲の「COSMOS」を歌いました。この歌には、「君も星だよ」という歌詞が入っています。私はこの歌の歌詞のように班員一人一人がとても輝いていた本当に良い班だったと思いました。また、そんな班で活動ができた事をとても嬉しく思いました。



今回の校外学習では、トラブルもありましたが、何より皆が協力をしたから乗り越えられたのだと思います。そして、私は最後に「楽しかった。また、行きたい。」と思うことができたので、今回の班学習は大成功だったと思いました。



仲間と真剣に協力したからこそ、得た学びがありました。自分たちの調べたことを、住職に聞いたら、特別な資料を見せてくれたという班もありました。

仲間と「見て」「聞いて」「感じて」「思ったこと」。事後学習や今後の生活に活かしていけると思います。班で撮った写真も、着眼点が面白い!川越ならではのマンホール・自販機、お札の天井、蔵造の観音開き、仲間との一枚…どれも大切にしたい一枚です。

北沢奈津美